



うれしいメールその③

今月は、メールではなく院内アンケートに寄せられた患者様の声を紹介させていただきますね。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
私も娘も“歯医者さん”は苦手でしたが、いけがみ歯科の先生と衛生士さんのおかげで、通院が待ち遠しいほど楽しみになりました。ありがとうございました。

(岡山市:内藤由佳さま)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

わずかな言葉ですが、我々医院のスタッフにとってみれば、こういった患者さまからの温かい声が、何よりものびみであり、治療へ向かうエネルギー源でもあります。治療の際には、アンケートのご記入をよろしくお願いします！



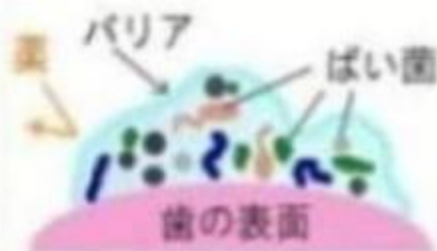
いも堀りに行ってきました!!

こんにちは、いけがみ歯科クリニック院長の池上誠です。今月も患者様とのコミュニケーションのための【歯っぴ～通信】をお届けしますね。ずいぶん、秋らしくなりましたね。スーパーの生鮮食料品のコーナーや食べ物屋さんのメニューを見ても秋を感じます。僕はといいますと、先日、知り合いの子どもたち7～8人を引き連れて、父が野菜など栽培してる畑へいも堀りへ行きました。軍手をして長靴をはいてスコップをもって、格好もばっちり！いも堀りは20数年ぶりの挑戦でした。子どもよりたぶん僕のほうがドキドキして、楽しみにしていたのかもしれませんが、土のにおいがとてもなつかしかったです。子どもたちは、芋が見つかるのと周りの土をいもが半分みえるところまで取り除き、あとはカー杯引っ張ります。出てくるいろいろな形のサツマイモに「やったー♪」と大喜び！多くの子どもたちの歓声と笑顔を見ることもでき、とても充実した時間を過ごすことができました。今年の夏に天候がよかったせいか、大きめのいもが沢山収穫できたので、そのあとの食べる方でもしっかり楽しむことができました。みなさんは、この秋に何か収穫したのがありますか？ 院長 池上誠

歯っとする話⑨ ～バイオフィルムって・・・?!～

今月は、バイオフィルムのお話をさせていただきますね。TVのCMなんかで耳にしたことのある方もいらっしゃるのでは？と思っています。「バイオフィルム」を一語でいうと、「歯肉病の巣」のことです。歯肉病の原因になる細菌は、歯と歯ぐきのすき間にたくさん潜んでいます。この細菌がたくさん集まった塊をバイオフィルムと言うんですね。バイオフィルム化すると細菌はまるで糖（よろい）のようなバリアーをまとい、殺菌剤や抗菌剤などを外敵に対して内側の細菌をがっちりガードしちゃうんです。しかも、この糖は歯の表面にぴったりくっついた剥がれにくいフィルムになるというとてもない状態になるんです。なので、このフィルムに守られた歯肉病菌はどんどん成長し、どんどん毒素を生み出すんです。解決策は、この糖の状態を作らないように歯ブラシをきちんとすることです。しかし、仮に糖ができてしまったら、その糖を「はがす」ことです。歯科医院では、超音波等による機械的な除去法で、簡単に取り除くことができます。当院でも、歯肉病予防のためにバイオフィルム除去の治療を行っています。歯石の除去と同様、バイオフィルムの除去は、歯と歯ぐきを守るために重要な治療なんです。

糖で「にい～☆」とやって、気になる方は、お気軽に相談してくださいね。



プロ野球の結果から思ったこと・・・

今年のセ・リーグのペナントレースを見て、皆さんはどう思われましたか？いろいろ報道がなされていますが、13ゲーム差を逆転して優勝した巨人はやはり「すごい」と言わざるを得ないし、阪神サイドに立つと少し「おごり」もあったようにも思えます。わが身を振り返り「あきらめてしまっているものはないか」あるいは「油断しているものはないか」と思いを巡らせました。みなさんは、どんなことを思いましたか？



いけがみ歯科クリニック

〒100-0871

岡山市平井白6 27WAKAビル2F

TEL 1086237 7731

内川通り・肥後駅から徒歩10分

発行：池上 誠